2022年度　筑西市立下館中学校グランドデザイン

本県教育目標

○ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
○じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
○郷土を愛し　協力し合う心を育てる

いばらき教育プラン

「一人一人が輝く教育立県を目指して
～子どもたちの自主性・自立性を育もう～

1 社会全体による子どもたちの自主性・自立性の育成
2 確かな学力の習得と活用する力の育成
3 生涯にわたる学習と文化芸術・スポーツ活動の推進
4 誰もが安心して学べる教育環境づくり

茨城県総合計画

グローバル社会で活躍する「人材」育成
・時代の変化に対応し、自ら考え、自ら行動し、解決できるような「人材」の育成を目指す
・小・中・高等学校において、英語・プログラミング理数教育等の充実を図るとともに、より高い教育の機会を提供する
・子どもたちが、グロ－バル社会へ飛び立ち活躍できるよう、多様性を認め合い挑戦する心を養う

筑西市の教育目標

○　たくましく心身ともに健康な体をつくる　○　思いやりのある豊かな人間性をつちかう　○　自ら学び自ら考え確かな学力を身につける

学校教育目標

力のある人間となれ

目指す学校像

○明るい学校
○きれいな学校
○楽しい学校
○地域に開かれた学校

ｷｰﾜｰﾄﾞ　地域とともにある学校
～地域から評価される学校を目指して～

目指す生徒像

○学ぶ意欲をもって主体的に学習する生徒
○多様性を認め、正しく判断し行動する生徒
○心身を鍛え、たくましい生徒

ｷｰﾜｰﾄﾞ chance challenge change

目指す教師像

○生徒の気持ちをわかる教師
○生徒とともにある教師
○自分を磨き続ける教師
○信頼される教師

ｷｰﾜｰﾄﾞ　「下中プライド」
寄り添う　ぶれない　責任をとる

＜組織目標＞　学校は楽しいと思える教育活動を増やす

～「分かる・できる・楽しい」を実感できる教育活動の実現～

本年度の重点目標

○　基本的な生活習慣を確立させ、自分のよさを発揮し成長できる集団づくりに努める。
○　ICT の活用と学び合いを充実させ「分かる・できる・楽しい」が実感できる授業づくりに努める。
○　保健体育の学習や部活動に進んで取り組み、心身を鍛え、忍耐力を育成する。

健康、安心・安全の充実

○　基本的生活習慣の確立
　保健体育の充実を通して、健康増進や体力の向上を目指す態度を育む。
○　感染症予防に関する指導、薬物乱用防止教室及び性教育の充実を通して、健全な社会生活を送るための実践力を育む。
○　関係機関と連携した防犯・交通安全・防災教育の充実を通して、自分で判断し、自分で命を守る行動等を育む。
○　実態や目標に基づいた適切な部活動計画を作成し、スポーツや文化芸術に親しむ能力や態度を育む。

【交通事故】　0
【体力テスト】　A+B　65%以上

心の教育の推進

○　「考え、議論する」道徳科の授業を要に、教育活動全体を通して、道徳的価値の理解を深め実践力を育む。
○　「下中しぐさ」や朝のボランティア活動、自問問清掃、あいさつ運動等、生徒会活動を活性化させ、自主自立の精神や行動規律を育む。
○　いじめ撲滅に向けた「君を守り隊」の活動を充実させ、相手を思いやる心や行動できる勇気を培う。

【下中しぐさを意識して行動】90%以上
【学校が楽しい】　90%以上

学力の向上

○　主体的・対話的で深い学びの実現を図る教育課程の編成と指導計画を充実させる。
○　ICT の効果的な活用と情報活用能力を高める指導方法の工夫改善を図る。
○　校内研修や各種訪問を通して、職員の授業に対する意識改革、資質向上を図る。
○　過去の各種調査問題等を効果的に活用し、授業改善を推進する。
○　1・3・5 運動の励行など、学習規律の確立を図る。
○　特別支援教育の充実を図る。

【授業が分かる】　90%以上
【授業が楽しい】　85%以上

【教職員の資質・能力の向上】

◎コンプライアンスの徹底
　（当事者意識の涵養と違和感の共有）
　・コンプライアンス研修の充実　・チームでの対応
　・風通しのよい温かい職場づくり
◎教員評価・人事評価の効果的な活用による資質・能力の向上及び組織の活性化
◎働き方改革を実現する。R4 目標値【月 45 時間】

【家庭や地域との連携】

○HP、メール配信、学校だより等を通しての積極的な情報発信
○地域の人材や関係機関との連携を図った教育活動の工夫
○保、幼、小、中、高、学びの連続性を円滑にするための連携会議等の充実
○PTA、教育後援会、地域住民との積極的な連携
○部活動において、地域の人材の積極的な活用